区分	臨床•基礎分野	授業科目名		数 爿	学(統計学))	単位数	1
対象学年	1年次	開講時期	Î	前期・	後期 • 5	通年	講義形態	講義·実習
担当教員名	近藤 久義	実務経験	有無	系経験 内容				
ために必要な 理解し、データ	■ 目標 語床検査データの分析 統計学の基礎知識を ³ ¤解析のための適切な ことを目的とする。	学ぶとともに基	基本的な考え	え方を	成績評価 定期試翳		特実施する小テ	ストにより評価する
こついて解説 こついて解説	十学を理解するために し、母集団と標本およ する。引き続き、代表に	び記述統計学 的な確率分布	生に必要な総	統計量	授業内容	ドに応じたす	資料を配布する	
兑し、理解度を ≤頻度データ! 食定について 関およびノンハ 匀値に関する	計学における信頼区間を確認するための小テと確認するための小テこついて解説し、適合!解説し、小テストを実施パラメトリック検定につし仮説検定と多重比較!	ストを実施す。 度検定や分割 施する。引き網 いて解説し、最	る。次に、二 表における 売き、二変量 最後に3群り	方を解 二項分布 る独立性 量間の相 以上の平				
だし、理解度を 類度データ! 検定について 関およびノンハ 対値に関する	を確認するための小テ こついて解説し、適合り 解説し、小テストを実が ペラメトリック検定につい	ストを実施す。 度検定や分割 施する。引き絹 施て解説し、最 こついて解説	る。次に、二 表における 売き、二変量 最後に3群り	方を解 二項分布 る独立性 量間の相 以上の平				講師
だし、理解度を対象を受ける。現実では、理解度を対象では、できませい。 かい でい	を確認するための小テ こついて解説し、適合り 解説し、小テストを実が ペラメトリック検定につい	ストを実施す。 度検定や分割 施する。引き網 いて解説し、最 こついて解説 授	る。次に、二 表における 続き、二変量 最後に3群り し、小テスト	た方を解 に項分を解布 る独立の性 は いと と と 実施				講師 近藤久義
だし、理解度を は頻度データ! 食定について 関およびノンバ 対値に関する トる。 1回目: 4	を確認するための小テ について解説し、適合! 解説し、小テストを実施 パラメトリック検定につい 仮説検定と多重比較い	ストを実施す。 度検定や分割 施する。引き いて解説し、 「こついて解説 こついて解説 を が統計学の	る。次に、二 引表における 続き、二変量 最後に3群以 し、小テスト 業計画 の目的と役割	上方を解 二項分を解 る独立性 計 は上実施 と 実施 割 、推 則	統計学			
だし、理解度を 連頻度データI 食定について 関およびノンバ 関わばに関する トる。 1回目: ほ 2回目: 語	を確認するための小テ こついて解説し、適合」 解説し、小テストを実施 ペラメトリック検定につい 仮説検定と多重比較し をでいる。 を確率変数と確率分布よ	ストを実施すき 度検定や分割 をする。引きを いて解説し、 いてのいて解説 とついて解説 を および統計学の もないでは、 とこうには、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	る。次に、二 引表における 売き、二変量 長後に3群以 し、小テスト 業計画 の目的と役割 へグラム、箱	上方を解 二項分を解 る独立性 計 は上実施 と 実施 割 、推 則	統計学			近藤久義
だし、理解度を は頻度データに 検定についてで 関およびノンバ 対値に関する する。 1回目: 面 2回目: 記 3回目: 1	を確認するための小テ こついて解説し、適合」 解説し、小テストを実施 ペラメトリック検定につい 仮説検定と多重比較い を変数と確率分布を 記述統計学(代表値、	ストを実施すき 度検定の引き続いて解説していて解説解説をいてのいて解説が がいませい でんしょう がい でんしょう でき おいま がい でんしょう でき おいま でんしょう はい	る。次に、二川表に、二川表におする。次に、二川表におする。 二条 一条	上方を解 二項分を解 る独立性 計 は上実施 と 実施 割 、推 則	統計学			近藤久義
だし、理解度を は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	を確認するための小テ こついて解説し、適合」 解説し、小テストを実施 パラメトリック検定につい 仮説検定と多重比較い を率変数と確率分布よ 記述統計学(代表値、 正規分布(一次変換の	ストを実や分割を定めていてのいてのいてが、	る。次に、二川表に、二川表におする。次に、二川表におする。 二条 一条	上方を解 二項分を解 る独立性 計 は上実施 と 実施 割 、推 則	統計学			近藤久義 近藤久義
だし、理解度を は 類度 データ! 検定についてで 関およに関する。 1回目: 和 2回目: 和 3回目: 和 4回目: 本 5回目: 本	を確認するための小テ こついて解説し、適合」 解説し、小テストを実施 パラメトリック検定につい 仮説検定と多重比較い を率変数と確率分布を 記述統計学(代表値, 正規分布(一次変換の 票本分布(標本平均,	ストを実めまた。 とは、 とは、 とない では、 とない	る。次に、二 引表によりる 記念に 記念に 記念に 記念に 記念に でままし、 かテスト から かうし、 かうし、 ない では では でする では でする では でする では でする では でする では でする では でする でする でする でする でする でする でする でする	上方を別を 一方を分を 一方を分を 一方を分を 一方を分を 一方を 一方を 一方を 一方を 一方を 一方を 一方を 一方	統計学	定と仮説検	定	近藤久義 近藤久義 近藤久義 近藤久義
だし、理解度を は関度データに 検定についてで 関およに関する する。 1回目: 3回目: 4回目: 5回目: 6回目: 6回目: 6回目: 7	を確認するための小テ こついて解説し、適合」 解説し、小テストを実施 のリック検定について 仮説検定と多重比較い では、一次変換の では、一次変換の では、一次変換の では、一次で換の では、一次で換の では、「一次で では、「一次で では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	ストを実や分きを定める。 説の を実め の で の い で の い で の い で の い で の の で の で の	る。次に、二川表に、二川表による。次に、二川表によるを量をできる。このでは、一大のでは、一は、一大のでは、一は、一大のでは、一大のでは、一は、一大のでは、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は	上方を解 二項を解 二項立性の 一部では 一部では 一部では 一部では 一部では 一部では 一部では 一部では	統計学	定と仮説検	定	近藤久義 近藤久義 近藤久義 近藤久義 近藤久義
	を確認するための小テ こついて解説し、適合」 解説し、小テストを実施 パラメトリック検定につい 仮説検定と多重比較い を変数と確率分布は を変数と確率分布は を変数と確率分布は を変換の では、一次変換の では、一次変換の では、一次変換の では、一次変換の では、一次変換の では、では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	ストを実かけきを定るのでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	る。次に、二月表に、二月表に、二月表に、二月表に、二月表表に、二月表表を一日、一日、一日、一日、一日、一日、一日、一日、一日、一日、一日、一日、一日、一	た	統計学		定	近藤久義 近藤久義 近藤久義 近藤久義 近藤久義
説し、理解度を と類度になり 対象には関すする。 は対象には関すする。 1回回目目に 2回回目目に 3回目目に 5回回目に 7回回目に 7回回目に 7回回目に 7回回目に 7回回目に 7回回目に	を確認するための小テ こついて解説し、適合」 解説し、小テストを実施 パラメトリック検定につい 仮説検定と多重比較い で説検定と多重比較い を率変数と確率分布は では、一次変換の 悪本分布(標本平均、 ではし、関する推定と の分布(ベルス のは、アタに関する仮 では、アクに関する仮	ストを実かけきを定るのでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ	る。次に、二月表に、二月表に、二月表に、二月表に、二月表表に、二月表表を一日、一日、一日、一日、一日、一日、一日、一日、一日、一日、一日、一日、一日、一	た	統計学		定	近藤久義 近藤久義 近藤久義 近藤久義 近藤久義 近藤久義